

## 第1回 鴨川水辺再生事業検討会が開催されました

### [開催概要]

- 開催日**：平成21年6月29日（月）  
**場 所**：上尾市コミュニティーセンター  
**出席者**：地元自治会の代表、県民提案者、  
上尾市、埼玉県ほか  
**主な内容**：①水辺再生100プランについて  
②鴨川の現況について  
③課題と対応策について  
④アンケート調査について  
⑤今後のスケジュールについて



第1回検討会開催のようす

### 第1回検討会では、メンバーの方々から以下のような意見が出されました。

- ・鴨川を良くするためには、生活雑排水などが入らないようにしなければならない。
- ・川を見ていると、生活排水が流入し、泡が立っていたりする状況がうかがえる。
- ・昔と比べると非常に良くなったが、もっときれいにしたい。
- ・いくら子どもに親しまれる川づくりといっても、汚い水では親は触らせたくないと感じるので、まずは水質の改善を考えてほしい。
- ・上流の鴨川橋から親橋辺りまでの鴨川は、浅いし、いつも澄んでいてきれいである。コイが多く、キジも5羽ぐらい棲息しているなど、区画整理は進んでいるが自然が残っている状況である。
- ・浅間台大公園から下流では、川が徐々に汚くなっていく。親橋から新弁天橋までは、雨が降るときれいになり、揺木橋の辺りでは特に汚い。
- ・排水口の落とし口にフィルターのような設備をつけてみてはどうか。水草や炭などで浄化させて川に入れる方法もあると聞いている。
- ・川底を浚渫して玉砂利でも入れれば、いくらかは生物にとっても良くなったり、ヘドロも流れたりするのではないかと。
- ・まちの中を流れる川であり、フェンスのデザインに関して自然の中に溶け込むような工夫や配慮をお願いしたい。安全という意味合いもあると思うが、水辺を上から見るという視点で、もっと低くすることができないか。
- ・去年の春頃、新弁財橋から鴨川橋の右岸側で整備していただいた歩道が非常に良く、散歩などで利用している。
- ・治水被害についても、安全性を確保しながら整備してほしい。